



内、入院者	0	0	1	1	2	0	0	1	1	0	0	0	0.5
-------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	-----

出身地別内訳（平成 31 年 3 月末現在）

計 20 名（盛岡市 5 人、滝沢市 14 人、花巻市 1 人）

（2）入居者の要支援・要介護の状況(各月初め)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均
未認定	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2.0
要支援 1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2.0
要支援 2	7	7	7	7	7	7	7	7	7	6	6	6	6.8
計	11	11	11	11	11	11	11	11	11	10	10	10	10.8
平均介護度	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3
要介護 1	4	4	4	4	4	4	4	4	5	6	6	6	4.6
要介護 2	5	5	5	5	4	3	3	3	3	3	3	3	3.8
要介護 3	0	0	0	0	1	2	2	2	1	1	1	1	0.9
要介護 4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
要介護 5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
計	9	9	9	9	9	9	9	9	9	10	10	10	9.3
平均介護度	1.6	1.6	1.6	1.6	1.7	1.8	1.8	1.8	1.6	1.5	1.5	1.5	1.6

（3）入退居の状況

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
入居	男	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
	女	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
	計	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	2
退居	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	2
	計	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	2
備考	(退居内訳)						(平均年齢)						
	死亡				0				83.5 歳				
	長期入院				0				男女別	男	70.8 歳		
	他施設				0					女	86.6 歳		
	家庭復帰				0				(入居待機者)				
	その他				0				4 人				
	合計				0								

（4）提供サービス充実への取り組み

入居者様の日常生活を元気あるものとするべく、特に健康管理への取り組みに重点をおいて実施した。

具体的には、6つの基本サービス... 食事の提供 入浴の準備 緊急時の対応 各種生活相談 通院援助 娯楽行事等の実施...をより充実したものにすため、次の事項を実施した。

（主なもの）

食事の提供

嗜好アンケートを行い、これを参考に日常の献立に反映させる。（年 2 回）

○行事や季節パーティー終了後にもアンケートを行い、次の行事に反映させた。（年 5 回）

行事食等の実施、季節パーティー(納涼会、敬老会、新年会、クリスマス会の年 4 回)、

その他：ミニ運動会・秋の味覚のバイキング、寿司の日・お楽しみ・クッキング

入浴の準備

○毎週 5 日の入浴日を実施。

緊急時の対応

入居者様の自室からのコールに職員が 2 4 時間対応。

随時、職員が病院等へ送迎(無料)。

健康相談・各種生活相談

介護職員による毎月 1 回の体重測定、血圧測定、体調の相談

介護を必要とする方に自立支援のためのケアコーディネイト

通院援助

近隣の医療機関への送迎 (総人数 898 人、月平均 75 人)

娯楽行事等の実施

毎週 1 回の小売店等へのショッピング

バスハイクは花見、紅葉狩り、近隣の名所、グルメツアー

映画鑑賞会(随時)、輪投げ、ゲーゴルゲーム、料理作り

(年間行事)

実施月	行事名	内 容
7 月	納涼会	余興ボランティアの方々や地域の皆様に支えられながら今年度も盛大に開催することができ、入居者様から笑顔が多く見られました。
9 月	敬老会	ご来賓の皆様やボランティア団体の皆様をはじめとした地域の皆様と共に、入居者様の長寿のお祝いをさせていただきました。
12 月	クリスマス忘年会	職員の余興を楽しんで頂き、プレゼントをお配りし、皆様とても喜ばれておりました。また、来年も良い年になるようにと願いを込めました。
1 月	新年会	新年初めの行事として、わんこそば大会、獅子舞を披露させていただきました。お食事も豪華なものとなっており、皆様にご満足していただくことが出来ました。

(5) 地域と交流促進

ボランティアとの親交や、地域との交流促進への取り組み

実施月	団体名	内 容
5 月	岩手県立大学化粧ボランティアサークル「KIPU*Labo」	ケアハウス巣子の人気行事である「ケアハウスショッピングセンター」にてハンドマッサージ店として出店して頂き、ご入居者から好評を頂きました。
7 月	滝沢市立滝沢第二中学校	職場体験を通じ、高齢者との交流や介護について意見交換をさせていただきました。
	DCM ホーマックさんさ踊り	「ケアハウス巣子納涼会」の余興団体として今年度も参加して頂きました。ご入居者、地域の皆様に夏の風物詩を楽しんで頂きました。
	岩手県立大学吹奏楽団	「ケアハウス巣子納涼会」の余興団体として今年度も参加して頂きました。若さあふれる生の吹奏楽演奏にご入居者も目を細めていました。
8 月	巣子自治会	巣子自治会恒例の「夏まつり」の開催に伴い、場所の提供をさせていただきました。
	岩手県子ども会育成連合会	「岩手県ジュニアリーダー福祉ボランティア活動 2018」の高齢者を対象としたコースの受け入れ施設として高齢者福祉に実際に携

		わって頂きました。ご入居者や地域との交流で、かけがえのない時間を過ごして頂きました。
9月	滝沢山車まつり実行委員会	24回目を迎えた「滝沢山車まつり」の様子をケアハウス巣子駐車場で今年も見ることが出来ました。
10月	滝沢第二中学校	滝沢第二中学校文化祭「滝二祭」にご入居者と参加し、図書カードの寄付を受け取ると共に感謝の気持ちとして手づくりの雑巾を贈呈させていただきました。
	滝沢第二小学校	「滝二っ子フェスタ」へ参加させていただき、子供たちの発表を拝見し、地域の子供たちの成長を感じ取ることが出来ました。
1月	社会福祉法人滝沢市社会福祉協議会	新年交歓会にて地域福祉の情報交換の機会となりました。
3月	滝沢第二小学校	平成30年度滝沢第二小学校卒業証書授与式に出席させていただき、子供たちの門出をお祝いさせていただきました。

## (6) 研修報告

### 施設内研修

実施月	研修名	参加人数
4月	「認知症者の排泄ケア」	10名
5月	「介護職員の感情コントロール」	4名
6月	日常生活援助～基礎編	1名
	「介護の基本と腰痛予防」	10名
7月	福祉職員としての心構え「新任職員オリエンテーション」	1名
	「感染対策」	6名
8月	「接遇・マナー研修（基礎編）」	8名
9月	「地域資源について」	7名
	「高齢者虐待について」	9名
	「私たちの声が聴こえますか」	6名
10月	新任職員オリエンテーション	1名
	「交通安全について」	9名
	「クレーム対応研修」	4名
11月	新任職員オリエンテーション	2名
12月	「睡眠不足と腰痛の関係」	7名
	「創傷管理と褥瘡ケアについて」	10名
1月	「権利擁護について」	8名
2月	「臨床死生学」から「その先の看取り」	6名
	生活相談員向け研修	2名
3月	新任職員オリエンテーション	1名

### 施設外研修

実施月	研修名	主催者	参加人数
4月	認定調査員新規研修	いきいき岩手支援財団	1名
5月	平成30年度人事考課研修	岩手県社会福祉事業団	1名
6月	平成30年度第1回滝沢市内居宅介護支援事業所	滝沢市地域包括支援セン	1名

	共同研修会	ター	
	介護支援専門員専門研修課程 ・更新研修	いきいき岩手支援財団	1名
7月	平成30年度福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程～初任者編～	岩手県社会福祉事業団	1名
	平成30年度岩手県高齢者福祉研究会	岩手県社会福祉協議会	1名
	介護支援専門員専門研修課程 ・更新研修	いきいき岩手支援財団	1名
8月	介護支援専門員専門研修課程 ・更新研修	いきいき岩手支援財団	1名
	平成30年度福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程～中堅職員編～	岩手県社会福祉事業団	1名
9月	平成30年度感染症・食中毒予防対策研修	保健福祉支援研究会	1名
	平成30年度安全運転管理者等講習	岩手県公安委員会	1名
	平成30年度キャリアパス対応生涯研修課程～中級編～	岩手県社会福祉事業団	1名
10月	第32回東北ブロック軽費老人ホーム施設長及び職員研究大会	東北ブロック軽費老人ホーム協議会	1名
	松実会「第6回実践発表会」	社会福祉法人松実会	4名
	小型車両系建設機械 特別講習	岩手県労働基準協会	1名
1月	平成30年度岩手県介護支援専門員実務研修	いきいき岩手支援財団	1名
2月	平成30年度地域福祉推進トップセミナー	岩手県社会福祉協議会	1名
	平成30年度岩手県介護支援専門員実務研修	いきいき岩手支援財団	1名
3月	平成30年度岩手県介護支援専門員実務研修	いきいき岩手支援財団	1名

## 【第2種社会福祉事業】

### ・松実会指定訪問介護事業所

#### 【事業目標に対しての評価】

事業目標	事業方針	評価
利用者様が、可能な限り自宅において自立した日常生活を継続できるよう、訪問介護サービス・日常生活総合事業の訪問型サービスでの支援を図り、必要とされる事業所を目指す。	介護計画に沿った支援を行う中で、利用者様及び家族様の心身の状態変化がみられる場合はサービスに関わる介護支援専門員をはじめ各サービス担当者と連携を図り、介護計画見直しの検討を行う。	ご利用者様、ご家族様の状態変化や困難事例などには、滝沢市地域包括や居宅介護支援専門員、関係者への情報提供を行い、連携に努めました。
	内外の研修等を通じ、専門知識・技術の研鑽に努めサービス提供にあたる。	研修には積極的に参加し、専門的知識の習得や技術の向上に努めました。
	利用者様の意見や苦情等を真摯に受け止めサービスの改善に努める。	苦情やご意見には早期対応に努め、サービス改善に努めました。
	訪問時の事故防止に細心の注意を払い、安全にサービスの提供を行う。	サービス提供は安全に行う事ができましたが、訪問に向かう際、車の運転での事故を起こしてしまいました。

#### (1) 訪問介護目標への取り組み

##### 期中実績

期中1ヵ月平均利用者訪問実人数 ... 50.7人/月(前年度実績 46.9人/月)

利用状況 訪問介護事業  
介護・総合事業

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均
営業日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	30.4
利用者実人数	48	51	48	48	52	51	53	51	50	51	51	54	50.7
(再掲)サテライト実人数	2	3	3	3	4	4	3	3	4	4	4	5	3.5
総合事業サービス提供回数	98	110	102	107	120	117	138	127	135	134	124	130	120.2
介護サービス提供回数	343	370	317	321	354	357	352	317	280	302	313	343	330.8
保険適用外サービス提供回数	4	4	4	3	5	5	7	2	3	2	3	3	3.8
利用者延人数	445	484	423	431	479	479	497	446	416	438	440	476	454.5

サービス内訳(件)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均
身体介護	161	147	124	118	141	150	123	116	103	107	126	146	130.2
身体生活	17	18	17	19	27	27	28	20	29	32	28	30	24.3
生活援助	165	205	176	184	186	180	201	181	146	163	159	167	176.1
総合事業	98	110	102	107	120	117	138	127	135	134	124	130	120.2
保険適用外	4	4	4	3	5	5	7	2	3	2	3	3	3.8
小計	445	484	423	431	479	479	497	446	416	438	440	476	454.5

(2) 活動の基本方針

目標達成に向けて次の方針に基づき活動した。

介護サービスの提供に当たっては、懇切丁寧に行うことを旨とし、利用者様、ご家族様にサービスの提供方法等について理解を得られるよう説明を行う。

介護支援専門員に対して利用者様の状況等の情報を提供する。

事業所内でも年間を通して研修を行い、介護技術の向上を図る。

地域内及び近隣市町村の訪問介護事業者及び居宅介護支援事業者との連絡、交流を緊密に図る。

(3) 研修報告

施設内研修

実施月	研修名	参加人数
4月	認知症の排泄ケア	3名
5月	介護職の感情コントロールの考え方	3名
6月	食中毒とその予防	3名
	日常生活援助 基礎編	4名
	基本的介護技術と腰痛予防	3名
7月	H30年度ケアハウス巣子感染対策院内研修	1名
8月	接遇・マナー研修(基礎編)	4名
9月	地域資源について	1名
	身体拘束・虐待防止 ~正しい知識とスタッフ間の連携	4名
	「私たちの声が聴こえますか」DVD上映 ~権利擁護~	1名
10月	クレーム対応研修	3名
12月	機能訓練と腰痛の関係	4名
	創傷管理と褥瘡ケアについて	2名

1月	高齢者の権利擁護について	3名
2月	「臨床死生学」から「その先の看取り」	1名

訪問事業所内全体研修

実施月	研修名	参加人数
4月	認知症の排泄ケア（伝達研修）	2名
6月	食中毒とその予防について（伝達研修）	2名
7月	脱水症状と見分け方	4名
11月	ケアハウス巣子 感染対策院内研修（伝達研修）	7名
12月	事故発生・緊急時の対応	3名
3月	年間の評価と課題について	9名

訪問事業所内個人研修

グループ区分	研修期間	研修課題	参加人数
グループ A	8/1～10/31	在宅の要介護高齢者の災害対策と地域連携による安否確認・安全確保について	1名
		サービス提供責任者の責務とマニュアル作成	1名
グループ B	8/15～8/29	地域福祉において訪問介護の役割	1名
グループ C	7/1～8/3	介護現場のリスクマネジメント	3名
グループ D	7/1～8/3	認知症の正しい理解と認知症高齢者とのコミュニケーション	4名

施設外研修

実施月	研修名	主催者	参加人数
5月	「これからの介護保険」	サンメディカル	1名
6月	岩手県ホームヘルパー協議会研修会	岩手県ホームヘルパー協議会	2名
7月	福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程（初心者）	岩手県社会福祉事業団	1名
11月	岩手県ヘルパー協議会 現任者研修	岩手県ホームヘルパー協議会	2名
1～3月	介護支援専門員実務研修	いきいき岩手支援財団	1名

## ・松実会指定通所介護事業所

### 【事業目標に対しての評価】

事業目標	事業方針	評価
住み慣れた地域で生活が継続できるように、より身近にサービスを提供します。	利用者様の在宅における自立と身体の機能維持を目指します。	実施できたが、一部の利用者は認知症進行や、介護度が上がり、在宅での生活が困難となり施設入所された方もおられた。
	利用者様が安心してサービスが継続できるようにご家族、地域、関係機関と定期的な運営推進会議を開催し、情報を共有しながら連携を図り、より地域性を構築していく。	実施できた。運営推進会議を通し、地域の方々との交流や地域での課題等を共有することが出来た。
	デイサービスを利用することで生活に張りを持ち、過ごせるように支援する。	実施できた。入院中等でも松実会デイサービスに早く行きたいという利用者様からの声を聞くことが出来た。

### (1) 通所介護目標への取り組み

期中の目標通所利用者を1日平均10人に設定して活動した結果、前年度と比べると0.4人プラスの一日平均が8.4名となりました。次年度は営業日も変更（土、日曜日以外営業）し利用実人数を増やす事を念頭に営業活動に力を入れて、入院者が重なったり、休みに対応できるよう、他利用

者に対して振替利用を進めたり、他職種との連携、相談を密にして対応していく。

期中実績

期中1日平均通所利用者人数 ... 8.4人(前年度実績 8.0人/日)  
 期中1ヵ月平均通所利用者延人数 ... 186.7人(前年度実績 180.4人/月)

利用状況 通所介護事業

介護予防

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均
営業日数	22	22	23	23	24	21	23	22	22	21	21	23	22.3
利用者実人数	8	9	9	9	8	8	9	9	8	8	8	9	8.5
利用者延人数	44	53	51	47	46	41	51	50	45	46	45	50	47.4
1日平均	2.0	2.4	2.2	2.0	1.9	1.9	2.2	2.3	2.0	2.2	2.1	2.2	2.1

介護

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均
営業日数	22	22	23	23	24	21	23	22	22	21	21	23	22.3
利用者実人数	19	19	19	20	20	20	20	19	19	20	19	20	19.5
利用者延人数	128	131	144	152	151	131	153	148	138	133	131	131	139.3
1日平均	5.8	6.0	6.3	6.6	6.3	6.2	6.7	6.7	6.3	6.3	6.2	5.7	6.3

サービス全体

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均
営業日数	22	22	23	23	24	21	23	22	22	21	21	23	22.3
利用者実人数	27	28	29	30	29	28	29	28	27	28	27	29	28.3
利用者延人数	172	184	195	199	197	172	204	198	183	179	176	181	186.7
1日平均	7.8	8.4	8.5	8.7	8.2	8.2	8.9	9.0	8.3	8.5	8.4	7.9	8.4

(2) 活動の基本方針

目標達成に向けて次の方針に基づき活動した。

介護サービスの提供に当たっては、懇切丁寧に行うことを旨とし、利用者様、家族様にサービスの提供方法等について理解を得られるよう説明を行う。

ケアプランナーに対して利用者様の状況等情報を還元する。

通所介護職員全員による接遇対応の学習会を行い、介護技術等の向上を図る。

地域内、近隣市町村の通所介護事業者及び居宅介護支援事業者との連絡、交流を緊密に図る。

(年間行事)

実施月	行事名	行事内容
4月	観桜ドライブ	石割桜、県営体育館で観桜し、その後は生協で買い物を行いました。利用者様より「石割桜が開花しているところを見るのは初めてだ」と話された方が多くおられました。
7月	ショッピング	ダイソー、生協へ出かけました。気温が高いからか、生協では皆様まつぼっくりのアイスを召し上がり、口々に「美味しいね」と笑顔で過ごされておりました。
7月	地域の方との情報交換会	運営推進会議を実施し、地域での課題である独居老人やどこに相談して良いか判からないという方に関して話し合いをしました。
9月	長寿を祝う会	米寿の方のお祝いを致しました。緊張されておりましたが、ご家族様や本人様はとても喜ばれており、何度も「ありがとうございました」とのお言葉を頂きました。

10月	秋のドライブ	馬返し登山口～みたけユニバースで買い物をしました。馬返し登山口では「何十年ぶりに来たか」「ここから岩手山登山したなぁ」と昔を思い出されておりました。みたけユニバースは、オープンしたばかりとポイント7倍デーにぶつかってしまい、利用客が多く、利用者様を待たせる事があった為、次回からはイベントを外しながら利用者様が事故なく、ゆっくりと買い物が出来るよう対応します。
1月	地域の方との情報交換会	運営推進会議を通し、地域の高齢化や介護サービスの活用について話し合いました。

### (3) 研修報告

#### 施設内研修

実施月	研修名	参加人数
4月	認知症者の排泄ケア	2名
5月	介護職員の感情コントロールの考え方	1名
	食中毒とその予防について	2名
6月	日常生活援助～基礎編～	2名
	基本的介護技術と腰痛予防	2名
7月	感染対策院内研修	1名
8月	接遇、マナー研修	2名
9月	地域資源について	1名
	身体拘束廃止・虐待防止	2名
	私たちの声が聞こえますか	2名
10月	交通安全について	2名
	法人実践発表会	1名
	クレーム対応研修	2名
12月	腰痛予防の基本 睡眠不足と腰痛との関係	1名
	褥瘡ケアについて フットケアについて	3名
1月	高齢者の権利擁護について	2名
2月	「臨床死生学」から「その先の看取り」	1名
	「相談援助の基盤と専門職」	1名

#### 施設外研修

実施月	研修名	主催者	参加人数
9月	福祉職員キャリアパス対応 生涯研修課程 チームリーダー編	社会福祉事業団みたけ学園	1名
12月	冬季に流行する感染症対策 ～新規抗インフルエンザ薬も含めて～	塩野義製薬	1名
	滝沢市地域密着型(介護予防)サービス事業者 集団指導	滝沢市高齢者支援課	2名

## 【公益事業】

### ・介護付ケアハウス巣子事業(特定施設入居者生活介護)

#### (1) 事業目標/方針

事業目標	事業方針	評価
利用者様各々の個別ニーズを	利用者様の意思を確認し、	個別機能訓練計画に基づき、



(4) 入退居の状況

月		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
入居	男	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2
	女	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
	計	0	0	1	0	0	1	1	0	0	0	0	0	3
退居	男	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
	女	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2
	計	0	0	1	0	0	1	1	0	0	0	0	0	3
備考	(退居内訳)						(平均年齢)							
	死亡				0		0	86.4 歳						
	長期入院				0		0	男女別	男	84.2 歳				
	他施設			1		2	女		88.5 歳					
	家庭復帰			0		0	(入所待機者)							
	その他			0		0	10 人							
	合計			1		2								

(5) 提供サービス充実への取り組み

介護サービス内容について、利用者満足度調査を早期に実施することで、サービス内容の見直しを図り、利用者様のニーズに添えるサービス内容を提供する事が出来ました。

事業から生じた剰余金は、社会福祉事業へ19,000,000円の繰入を行った。

・松実会指定居宅介護支援事業

【事業目標に対しての評価】

事業目標	事業方針	評価
利用者、家族の在宅における生活意向を考慮したケアプランを作成する。	<p>利用者に対し、個々の解決すべき課題、その心身の状況や置かれている環境等に応じて、保健・医療・福祉にわたる指定居宅サービス等が、多様なサービス提供主体により、総合的かつ効率的に提供されるよう努める。</p> <p>利用者からの相談、依頼があった場合には、利用者自身の立場に立ち、住み慣れた地域で日常生活を営むことができるよう、利用者や家族の意向をもとに地域力も考慮したケアプランの原案を作成する。</p> <p>本人及び家族自らの選択に基づき、適切な保健・医療・福祉サービスが提供されるよう努め、利用者本位、公正中立な立場での業務を実施する。</p>	<p>目標を意識して、利用者・家族の意向を考慮したケアプランの作成を実施した。サービスの選択及び推薦に際しては、公正中立な立場での業務を実施し、医療との連携にも積極的に取り組むことができた。</p> <p>地域力を考慮したケアプランの作成に努めたが、地域の社会資源の把握が、まだ不十分であった。地域包括ケアシステムの構築に向け、今後、ますます地域との連携に努める必要があると思われる。</p>
ケアマネジメントの質の向上を図る。	<p>計画的に外部・内部の研修に参加し知識・技術の習得を行う。</p> <p>苦情・要望等には苦情窓口を設け事実確認、改善の検討を行い、ケア</p>	<p>外部・内部の研修に積極的に参加し、知識・技術の向上に努めた。</p> <p>苦情があった場合は、速やかに対応するとともに、事業所内でも会議をも</p>

	マネジメントの質の向上に努める。	ち、改善策を検討した。
市からの委託事業を行い、地域に貢献する事が出来る。	<p>滝沢市内在住の高齢者の心身状況や家庭環境について実態を把握し、潜在的な問題、ニーズ等を把握し、介護予防の対応に努める。</p> <p>介護相談を随時、受け「地域包括支援センター」との連携を図る。</p> <p>家族介護者教室を開催し、介護方法や介護保険サービス等について学ぶ機会を提供する。</p>	<p>ランチ事業で、滝沢市内にお住まいの高齢者の状況を把握するとともに、介護の相談を受け、地域包括支援センターと連携し、必要な支援を行うよう努めた。</p> <p>家族介護者教室では、地域の皆様からたくさん参加していただき、勉強になったと好評をいただいた。</p> <p>他の委託事業として、介護予防支援、認定調査を行った。</p>

### (1) ケアプラン作成目標への取り組み

期中のケアプラン作成目標件数を1ヵ月 196 件に設定し、これに取り組んだ結果、目標に達する実績となった。(1ヵ月平均 197 件)

#### 利用状況 居宅介護支援事業

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均
要支援1	17	16	16	19	15	15	16	16	17	18	18	20	17
要支援2	34	37	37	36	39	37	40	38	35	34	35	37	37
小計	51	53	53	55	54	52	56	54	52	52	53	57	54
要介護1	49	49	49	48	49	49	46	48	50	53	51	55	50
要介護2	60	59	56	52	51	54	55	55	53	52	56	56	55
要介護3	16	18	21	23	23	24	27	23	25	24	27	28	23
要介護4	14	14	13	12	14	14	11	13	13	12	9	8	12
要介護5	4	4	2	4	2	3	4	4	2	2	4	5	3
小計	143	144	141	139	139	144	143	143	143	143	147	152	143
合計	194	197	194	194	193	196	199	197	195	195	200	209	197

### (2) ケアプラン作成の基本方針

ケアプラン作成に当たっては、「その利用者が可能な限り自宅において、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう配慮する」という基本方針に基づき、利用者及び家族の要望を尊重して作成した。

### (3) 家族介護教室の開催

滝沢市住民で介護保険を利用している利用者や家族、地区の民生児童委員にも出席していただき、在宅での介護に役立つ講話、実演を中心に、ケアハウス巣子を会場として講習会を開催した。参加者は20人と盛況であった。

「聞こえの勉強会」 平成30年12月 1日(土) 20名参加  
 講師：森 直樹 様 パナソニック補聴器株式会社 北東北支社チーフ

### (4) 要援護高齢者実態把握事業(滝沢市委託事業)

滝沢市内の在宅の高齢者の心身状況や家庭環境について実態を把握し、潜在的な問題、ニーズ等を把握し介護予防的な対応や未然防止に努めた。

北部、東部地区の範囲で65歳以上の高齢者世帯を累計437件(月平均36件)調査した。

### (5) 研修報告

施設内研修

実施月	研修名	参加人数
4月	認知症者の排泄ケア	4名
6月	食中毒とその予防について	5名
8月	接遇・マナー研修	5名
9月	地域資源について	6名
	高齢者虐待について	6名
10月	交通安全について	6名
10月	睡眠不足と腰痛の関係	4名
1月	権利擁護について	4名

施設外研修

実施月	研修名	主催者	参加人数
5月	平成30年度 人事考課研修	岩手県社会福祉事業団	1名
	介護保険改正のポイント、認知症、職業倫理と法令遵守、個人情報保護法	株式会社サンメディカル	1名
7月	認知症との向き合い方	株式会社ケア・テック	1名
9月	ケアマネジメント関連制度改正への具体的対応	フランスベッド・メディカルホームケア	1名
10月	自殺対策におけるハイリスク者支援従事者講習会	岩手地区介護支援専門員協議会	1名
12月	平成30年度 地域福祉コーディネーター継続研修会	岩手県社会福祉協議会	1名
2月	いわて介護ロボットフォーラム2018	いきいき岩手支援財団	1名
3月	ICTを活用した医療と介護の連携、介護報酬改定後の県内介護事業所の動向 ケアプラン点検（アドバイザー派遣）事業	岩手県介護支援専門員協会	3名

## 【特別養護老人ホーム麗峰苑拠点区分】

### 【第1種社会福祉事業】

#### ・特別養護老人ホーム麗峰苑事業

事業目標に対する評価

事業目標	事業方針	実績・評価
サービスの質の向上を図り、魅力のある施設づくりの実施	利用者様の出来る事・やりたい事を「24時間シート」に位置づけ、継続性を重視したサービスの提供に配慮する事を心がけ、実践する事で「望む暮らし」から「その人らしい生き方」の実現を目指します。	定期的なカンファレンスの開催により、きめ細かいアセスメントを行うことで24時間シートの見直しが出来ましたが、利用者満足度調査結果には反映出来ませんでしたので、今後は、利用者様が24時間シートの内容を実感できるように努めます。
	② サービスの質の向上を図り、魅力ある施設づくりを目指します。	年2回の満足度調査の実施を図り、毎月の利用者様自治会を開催する事で、意見を反映しながら施設づくりが出来ました。
	おもてなしの心 5S の実践を図	サービス向上委員会を中心に、3

	り、入居者様満足の向上を図ります。 ( smile/speed/smart/sincerity/study )	ヶ月毎にキャッチコピーを作成し、啓蒙活動をする事で職員の意識向上に努めました。
地域福祉・地域活動への貢献	積極的に保育園・小学校・中学校・高校等の発表の場や体験の場を目指します。	敬老会の際には、平館保育園の発表を見る事が出来ましたし、みずき団子を届けてくれたりと交流を図りました。小学校の運動会にも見学参加しました。
	利用者様と地域活動への参加（相撲大会・ふれあい祭り等）を目指します。	雨の為、外出出来ませんでした。
	介護教室の実施（年1回）	認知症の基礎知識の研修会を実施しました。地域貢献にもなり今後も継続して活動をしていきたいと思えます。
	認知症カフェ「たんぽぽカフェいほうえん」の継続と中庭の開放を目指します。	延べ21人の参加でしたが、機能訓練等の転倒予防教室も開催したり、鍋パーティーをしたりと内容の濃いカフェの実施が出来ました。
	資源の再利用の協力、空き缶・段ボール等、障害者サービス事業所への協力	障害者就労施設の定期的な回収や地域の子供会への協力が出来ました。
風通しの良い職場環境の構築を目指します。	職員研修の内容の充実とキャリアパス体制の実施を図り、介護プリセプター制度導入により、職員の離職防止に努めます。	介護プリセプターは、2人の新人職員を迎え、毎月の面接で不安の解消を図る等する事で、技術面とメンタル面も支援しながら実施する事が出来ました。
	障害者雇用のサポート体制の構築を目指します。	卒業校の担任経論や障害者就労支援センター様との定期的な情報交換や面接の実施を図るなどし、サポートする事が出来ました。
	職業性ストレスチェック制度の実施を促進します。また、高ストレス者の産業医面談の実施を図るなどし、職員が安心して働ける施設環境に努めます。	職業性ストレスチェックの実施をする事が出来ました。職員も慣れてきた為、セルフコントロールが出来ており、メンタル不調等の休職者も出ませんでした。

### (1) 入居者の確保への取り組み

入居者定員数（60名）の維持確保に取り組んだ結果、月平均60.0名の実績を得た。

#### 入居者の推移（各月初め入居者数）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均
男	15	16	17	17	17	17	16	17	19	19	18	19	17.2
女	45	44	43	43	43	43	44	43	41	41	42	41	42.8
計	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60.0
内、入院者	4	3	2	2	1	1	4	2	3	4	3	3	2.7

出身地別内訳（平成31年3月末現在）

計 60人(盛岡市 8人、岩手町 7人、八幡平市 38人、滝沢市 5人、二戸市 2人)

(2) 入居者の要介護の状況(各月初め)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均
要介護 1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
要介護 2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
要介護 3	6	6	6	6	6	4	4	4	5	5	5	5	5.2
要介護 4	26	24	23	20	20	21	22	22	23	23	23	25	22.7
要介護 5	28	30	31	34	34	35	34	34	32	32	32	30	32.2
計	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60.0
平均	4.4	4.4	4.4	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.4	4.5

(3) 入退居の状況

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	
入居	男	1	1	0	0	1	0	1	2	1	0	1	0	6
	女	1	0	0	1	2	1	0	0	0	2	2	0	8
	計	2	1	0	0	2	1	1	2	0	2	3	0	14
退居	男	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	2
	女	2	1	0	0	2	0	1	2	0	1	3	0	12
	計	2	1	0	0	2	1	1	2	0	2	3	0	14
備考	(退居内訳)					(平均年齢)								
	死亡				1					88.7 歳				
	長期入院				1				8	男女別	男		86.9 歳	
	他施設				0			0	女		89.6 歳			
	家庭復帰				0				0	(入居待機者)				
	その他				0				0					
	合計				2				12	42 人				

(4) 提供サービス充実への取り組み

入居者様が「生活の場」として快適に住める家庭的な環境づくり目指し、施設理念を基に ユニツトケア 食事 入浴 排泄を重点的に継続して取り組みました。

具体的にはサービス向上委員会を軸とした組織作りを目指し、入居者様アンケート(年2回) 家族様アンケート(年2回) 職員自己評価(年1回)を実施し、アンケートの結果をサービス内容や反映させる仕組みづくりを目指しました。

また、職員個々の希望に沿って内外の研修会などへの参加を働きかけ、知識と技能の更なるレベルアップを図りました。

(年間行事) 地域交流の行事

実施月	行事名	行事内容
4月	開設記念行事	利用者様と職員と共にお祝い膳や余興を楽しみながらお祝いをしました。
5月	たんぼぼ農園開園式	雨の為、利用者様は室内でラジオ体操を行い、職員が実際に苗を見せて、クイズ形式で説明しました。とても和やかな雰囲気です。事が出来ました。
	西根第一中学校体育祭	雨の為、利用者様と職員でドライブし気分転換を図りました。
	平館小学校運動会	職員と男性利用者様と見学に行ってきた、会話も弾み元気を頂いて帰苑する事が出来ました。

	ほほ笑み喫茶	長芋ドーナツ・フルーチェ・うすやきなどを提供し、模擬喫茶を楽しみました。
7月	夏祭り	利用者様・ご家族様や地域の方々と、神楽や盆踊りなどで懐かしい祭りを楽しんでいただきました。
8月	中庭（風楽の空）にて、バーベキュー大会	普段食べる事が出来ない、イワナ・アユや焼き肉（豚・牛・ラム）等を焼きながら楽しむことが出来ました。利用者様のお肉の食べっぷりには、職員も予想以上の喜びでした。
	ほほえみ喫茶	お好み焼き・水ようかん・スイカ入りフルーツポンチ等を提供し、模擬喫茶を楽しみました。
9月	敬老会	利用者様の健康と長寿をお祝いし、式典を全員で行い、祝膳は各ユニットで歳祝の家族も参加しゆっくり食べてもらいました。
	麗峰苑杯ゲートボール大会	普段の練習成果を発揮し、地区対抗戦で180人の参加者で大会を盛り上げていただきました。
10月	大地みのりの会（2日間）	1日目は、たんぼぼの農園の収穫を利用者のみなさんと味わいました。2日目は体を動かし、大運動会を開催する事が出来ました。
11月	ほほえみ喫茶	たこ焼きパーティーや手作りはちみつレモンを提供し、模擬喫茶を楽しみました。
12月	大忘年会	職員の余興を見ながら、食事の献立も「贅沢だ」「美味しい」と満足された様子でした。最後に1年間の思い出のDVDを楽しみました。
	クリスマスパーティー	各ユニットで、クリスマスケーキを食べながらレクをするなどして、楽しみました。
	餅つき大会	利用者様と一緒に餅つきをした後、ミルク葛餅を食べ、鏡餅を作りました。
1月	新年交賀会	嘱託医・第三者委員の方にも来ていただき年男・年女の皆さんで鏡開きを行い新春を祝う事が出来ました。また和菓子とジュースをいただきながらボランティアの方の唄や踊りを楽しみました。
2月	節分行事（豆まき）	豆（お菓子）撒きの後、お菓子が手元にわたると皆一様に笑顔が見られました。
	ほほ笑み喫茶	ミニどら焼き、葛餅や甘酒を提供し、模擬喫茶を楽しみました。
3月	ひな祭り	地域交流室のステージに1週間程度雑壇を飾り、ユニット毎に写真撮影を行いました。甘酒を飲みながら季節を感じていただきました。

（ユニット行事） 誕生会は当該月日に実施している。

実施月	行事名	行事内容
4月	お花見ドライブ（各ユニット）	肌寒い日もありましたが、車内から桜を見る事で季節を味わいました。暖かい日は、ソフトクリームを食べ、花見とドライブを楽しみました。
	101歳のお祝い（岩手山）	盛大に他入居者様の方々と一緒に祝いました。
5月	ドライブ「フラワーガーデン」（七時雨ユニット）	動物を見たり、アイスクリーム食べたりと戸外での活動を楽しみました。
	102歳のお祝い（七時雨）	家族様や他入居者様の方々と一緒に祝いました。
	プランターへの苗植え（姫神山）	野菜の成長の楽しみと直接触れる喜びを味わう為に、トマトを育てました。
	ドライブ「岩手町の道の駅」（岩手山ユニット）	道の駅ではご家族様と合流し、ソフトクリームを食べるなどしながら、気分転換を図る事が出来ました
6月	買い物ドライブ（姫神山）	イオンスーパーセンター・渋民店まで買い物に出かけ、買い物を楽しみました。
8月	カラオケ大会（八幡平）	おやつの前にカラオケ大会をして楽しみました。
9月	模擬居酒屋ビヤパーティー	手作りのチジミや枝豆・味噌おにぎりなどを提供し

	(岩手山・姫神山合同)	ノンアルコールビールで居酒屋の気分を味わっていただきました。
10月	紅葉ドライブ(七時雨)	八幡平方面へ紅葉を見に出かけ季節を感じてもらいました。
	自宅までドライブ(姫神山)	ご自宅にお伺いをして、ご家族と会い、仏壇に手を合わせて安心して、気分転換を図る事が出来ました
11月	お寿司の日(各ユニット合同)	寿司の日に合わせて、出前(栄養課)寿司を目の前で握っていただき寿司屋の雰囲気を楽しみました。
12月	年賀状を書き、ご家族へ(八幡平)	年賀状にスタンプやシールなどを貼り、思い思いの年賀状を完成し、面会時にご家族に渡しました。
	カラオケ大会(七時雨)	おやつの時間前に、カラオケを楽しみました。
1月	風船バレー大会(七時雨)	おやつ前に風船バレーをして体を動かしました。
2月	風邪防止鍋パーティー(八幡平)	鳥団子鍋に、ほうれん草やショウガ・にんにく等を入れて、風邪防止鍋を作り、おいしく食べました。
	できたて「おやつ」を楽しむ(七時雨)	ホットケーキをホットプレートで焼きながら、おやつを楽しみました。
3月	ラーメン昼食会(岩手山・姫神山)	利用者様の朝ドラのチキンラーメンが食べたいの一言を叶える為に、昼食時間に模擬ラーメン屋さんをレイアウトし、ラーメンを提供しました。とても好評でした。

#### (5) 地域と交流促進

ボランティアとの親交や、地域との交流促進への取り組み

実施月	団体名	内 容
4月	八幡平市立平館小学校	入学式出席
	八幡平市立西根第一中学校	入学式出席
5月	岩手県立平館高等学校	ふれあい看護体験(1名)受入れ
	八幡平市立西根第一中学校	雨の為中止
	八幡平市立平館小学校	運動会見学
7月	元平館婦人会	夏祭りボランティア(5名)
	寺田さんさの会	夏祭り余興ボランティア(15名)
	岩手山神社山伏神楽保存会	夏祭り余興ボランティア(17名)
	唄っこ踊りっこお楽しみ一座	夏祭り余興ボランティア(6名)
	八幡平市立西根第一中学校	夏休みボランティア体験(1名)受入れ
1月	平館コミュニティーセンター	世代間交流事業「ミズキ団子作り」
3月	八幡平市立西根第一中学校	卒業式出席
	八幡平市立平館小学校	卒業式出席
年間	生け花ボランティア受け入れ(活動月)	4、5、6、7、8、9、10、12、3月 (計9回)

#### 施設内研修

実施月	研修名	参加人数
4月	福祉車輛の操作について	25名
	福祉職員として	17名
5月	介護職員接遇セミナー	26名
	ユニットケアの基本	19名
	介護保険制度について	7名

6月	食中毒について	13名
	身体拘束・高齢者虐待防止について	12名
7月	介護保険制度について	13名
8月	熱中症における経口補水療法のすすめ	12名
	職場のメンタルヘルス	17名
9月	初級職員研修	5名
	チームケアと報告・連絡・相談	13名
11月	介護施設における感染管理	18名
	リーダー研修会	9名
12月	リーダー・管理者層の人材育成の向上	11名
3月	医療的ケア介護職員研修会	10名
	医療的ケア介護職員研修会	15名

施設外研修

実施月	研修名	主催者	参加人数
5月	これからの介護保険	サンメディカル	2名
	盛岡医療専門学校実習指導者研修	盛岡医療専門学校	2名
6月	リスクマネジメント（実践編）	県社会福祉事業団	1名
	介護保険施設等集団指導	長寿社会課高齢福祉部	2名
	人事考課研修	県社会福祉事業団	2名
	福祉サービスの苦情を考えるセミナー	福祉サービス運営適正化委員会	1名
	中央ブロック高齢協 第1回生活相談員・介護支援専門部会	中央ブロック高齢協	1名
	虐待防止研修（応用編）	県社会福祉事業団	1名
	リスクマネジメント研修（基礎編）	県社会福祉事業団	1名
	福祉職員キャリアパス対応初任者研修	県社会福祉事業団	1名
	県認知症介護基礎研修	いきいき岩手支援財団	1名
7月	八幡平市地域福祉サービス苦情解決情報交換	県福祉サービス運営適正化委員会（県社協）	1名
	社会福祉従事者研修新任職員	県社会福祉協議会	1名
	平成30年度給食従事者研修会	県央保健所	1名
	メンタルヘルスと職場のコミュニケーション	県産業保健総合支援センター	1名
	八幡平市権利擁護に係る社会福祉法人研修会	八幡平市地域包括支援センター	2名
8月	介護労働雇用管理者責任者講習会（全編）	厚生労働省（委託事業）	1名
	福祉レクリエーションセミナー	県レクリエーション協会	2名
	第23回岩手ユニットケア研究会	岩手ユニットケア研究会	5名
	緊急時の介護医学	なるほど熟	1名
9月	中央ブロック高齢協第1回事務研究会	中央ブロック高齢協	1名
	ケアマネジメント関連制度改正への具体的対応	フランスベット	2名
	支援力を高めるコミュニケーションスキル	ジョブカフェいわて	1名
	平成30年度社会福祉職員従事者リーダー研修	県社会福祉協議会	1名
	平成30年度介護事業者支援セミナー	介護労働安全センター県支部	1名
	部下・後輩を育てる面接研修	ジョブカフェいわて	1名
	メンバーが誇れる職場づくり	ジョブカフェいわて	2名
	岩手県介護ロボット導入研修会	いきいき岩手支援財団	2名
10月	平成30年感染症・食中毒予防対策	岩手保健福祉支援研究会	1名
	OJT研修「職場で取り組む人材育成」	県社会福祉事業団	1名
	チームリーダーの為の巻き込み力養成講座	ジョブカフェいわて	2名

	平成29年度 OJT 研修	アイーナ	1名
	福祉と司法の連携及び法テラス活用・福祉用具展示会	社団日本福祉用具供給協会	2名
	メンタルヘルスセルフケア	県社会福祉事業団	名
	人材育成基礎講座	ジョブカフェいわて	1名
	メンタルヘルス研修	県社会福祉事業団	1名
	地域リハビリテーション関係職員研修会	岩手リハビリテーションセンター	1名
	身体拘束・看取り・介護技術	岩手ユニットケア研究会	2名
11月	育成担当者の為のアンガーマネジメント	ジョブカフェいわて	1名
	雇用管理責任者講習会人事管理について	厚生労働省(委託事業)	1名
	マネジメント力を高めるコミュニケーション術	県社会福祉事業団	1名
	県「県民健康応援キャンペーン2018」	岩手日報社	1名
	働き方改革関連法説明会	岩手労働局	1名
	嚥下食の取組み	キッチンみたけ	1名
	福祉職員キャリアパス【中堅職員】	県社会福祉事業団	1名
	認知症の人と暮らせる街づくり	岩手県立大学	1名
	5回シリーズ3月まで「傾聴」	岩手産業保健総合支援センター	1名
12月	介護現場におけるメンタルヘルス	岩手産業保健総合支援センター	1名
	福祉用具を用いた起居・移乗研修	高齢者総合支援センター	1名
	能力開発セミナー	介護労働安全センター岩手支部	1名
1月	中央ブロック高齢協第2回給食研究会	中央ブロック高齢協	1名
	中央ブロック高齢協職員研究大会	中央ブロック高齢協	3名
	県高齢者権利擁護看護師実務者研修	いきいき支援財団	1名
	身体拘束・高齢者虐待・リスクマネジメント	なるほど熟	2名
2月	精神障害の対応2	岩手産業保健総合支援センター	1名
	いわて介護ロボットフォーラム2018	いきいき岩手支援財団	3名
	平成30年度認定調査現任研修	長寿社会課	2名
	介護人材の確保・育成と組織運営の役割	中央ブロック高齢協	1名
	車椅子とシーティングの基本と技術	なるほど熟	2名
	介護職種の技能実習指導者講習会	公益日本介護福祉士会	1名
3月	看取り期の食事を支えるアプローチ、お食い締め	全国高齢者福祉看護師会	1名

## 【第2種社会福祉事業】

### ・麗峰苑指定短期入所生活介護事業

#### (1) 短期入所事業の目標への取り組み

- ・入院で空いた居室を利用して短期入所を受け入れた結果、平均1.2名/日の実績を得た。

#### (2) 短期入所者の利用状況

利用状況 麗峰苑 短期(空床型)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均
利用実人数	0	2	4	3	2	1	1	4	4	4	7	5	3.1
利用延人数	0	15	52	32	14	9	2	29	43	46	107	97	37.2
1人平均日数	0	7.5	13	10.7	7.0	9.0	2.0	7.3	10.8	11.5	15.3	19.4	12.1
1日平均人数	0	0.5	1.7	1.0	0.5	0.3	0.1	1.0	1.4	1.5	3.8	3.1	1.2

30年度 累計実人数 37人/年、累計延べ人数 446人/年

(3) 提供サービス充実への取り組み

空床利用のため急な利用希望の方も多く、利用前のアセスメントは十分とは言えませんでした。担当する居宅介護支援事業所と連携をとり、出来る限りご本人やご家族の意向に沿うよう支援を行いました。また、利用時の様子を居宅介護支援事業所やご家族へ書面や口頭で報告し、再度利用していただくよう努めました。

【公益事業】

・麗峰苑指定居宅介護支援事業

【事業目標に対しての評価】

事業目標	事業方針	評価
1.利用者様や家族様の在宅で生活の支援に努めます。	利用者様と家族様との面談を通して、課題の把握とサービスの支援を適切に行う。	利用者様や家族様との面談を通して課題を把握・分析し、必要とするサービスの提案や提供に繋げました。
	サービス提供事業所と情報を共有し、利用者様の自立支援と介護者の介護負担の軽減が図れるように努める。	日頃からサービス事業所との連携に努め、利用者様・家族様が望む在宅生活が継続できるよう情報の共有を行いました。
2.医療との連絡・連携に努めます。	在宅生活が継続できるよう、かかりつけ医との情報交換を行う。	可能な限り本人の望む生活が継続できるよう、かかりつけ医と情報を交換・共有するよう努めました。
	入院時、病院等への訪問や電話連絡にて必要な情報を提供する。	利用者様が入院する段階で医療機関と連携をとり、入院当初から退院後の生活を想定した支援を想定し、積極的に必要な情報の共有を行いました。
	退院時、病院等に訪問し、ケアマネ等が必要な情報を収集し、在宅生活に戻ることができるようサービス調整等を行う。	
3.介護支援専門員の質の向上に努めます。	高齢者支援全般に関する内外的な研修に参加し、相談支援できる知識の取得に努める。	主任介護支援専門員更新研修を含め、必要と思われる研修会に積極的に参加し、知識の取得・向上を図りました。
	地域ケア会議に参加し、地域の困難事例の把握に努めるとともに、自立支援に資するケアマネジメントの実践力を高める。	地域ケア会議の際に事例検討会を行う事で、介護支援専門員のスキル向上に繋げる事が出来ました。また、当事業所からも事例提供をすることで、地域支援づくりの活用や地域包括ケアシステム構築に向け事業所間連携に努めました。

(1) ケアプラン作成目標への取り組み

期中のケアプラン作成目標件数を1ヵ月平均39.3件に設定し、これに取り組んだ結果、目標を下回る実績となった。(1ヵ月平均 36.1件)

利用状況

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均
要支援1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	1.1
要支援2	7	6	5	5	6	6	6	6	6	5	6	6	5.8
小計	8	7	6	6	7	7	7	7	7	6	7	8	6.9
要介護1	10	8	8	9	9	9	7	9	9	8	8	9	8.6

要介護2	10	12	11	12	11	11	12	9	9	9	11	11	10.8
要介護3	8	8	7	7	7	7	7	7	7	5	4	5	6.6
要介護4	1	1	1	1	1	2	1	1	1	1	1	1	3.2
要介護5	1	2	2	2	4	3	3	2	1	1	1	1	1.9
小計	30	31	29	31	32	32	30	28	28	26	26	27	29.2
合計	38	38	35	37	39	39	37	35	35	32	33	35	36.1

### (2) ケアプラン作成の基本方針

ケアプラン作成に当たっては、「その利用者様が可能な限り自宅において、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう配慮する」という基本方針に基づきながら、「自己決定」「利用者様本位」を最優先し、利用者様及び家族様の要望を尊重して作成した。

### (3) 委託業務

介護予防支援業務委託（八幡平市地域包括支援センター） 平均6.9件/月

要介護認定調査（盛岡市）2件/年（横浜市鶴見区）1件/年

### (4) 研修報告

#### 施設内研修

実施月	研修名	参加人数
10月	松実会法人研修会参加	1名

#### 施設外研修

実施月	研修名	主催者	参加人数
9月	ケアマネジメント関連制度改正への具体的対応	(株)フランスベット	1名
11月	平成30年度ケアマネ支援センター 相談事例の内容紹介研修	いわての保健福祉支援研究会	1名
2月	「地域における権利擁護支援形成」	岩手県保健福祉部長寿	1名

## 【特別養護老人ホーム繫松苑拠点区分】

### 【第1種社会福祉事業】

#### ・特別養護老人ホーム繫松苑事業

##### 【事業目標に対しての評価】

事業目標	事業方針	評価
「サービスの質の向上」と「QOL向上」に向け、ケアの統一性を図る	自立支援に向けた取り組みを実施するため、24Hシートを活用し生活のリズムを把握し、職員間での統一したケアの指標としていく。	アセスメントだけではなく、本人の出来ることへの動機付けを行いケアプランへ反映させていく必要がある。24時間シートの活用に関しては不足点が多くあったが、ユニット会議を有効活用し、多職種も交えたケアの統一に向けたカンファレンスは継続的に行うことが出来た。
	入居者様自らが望む生活の実現を目指し、「ポジティブプラン」の	自己決定・自己選択はなかなか難しい面もあったが、プラス的な声掛けと

	構築とし、入居者様が自己決定・自己選択でき主体的な活動が出来る様環境を整える。	ご本人のご意向を伺うことは全体的に出来るようになってきた。今後も継続して環境整備は行っていく。
	サービスの質向上の為、入居者様及び家族様へ向け「サービス満足度アンケート」を実施し、ニーズの把握に努める。	アンケートの結果として、備考欄に要望や意見も多く寄せていただけたようになってきた。今後もニーズ把握に努め質の向上に努めていく。
地域包括ケアシステムの実現に向けた地域貢献活動の実施	児童・高齢者等の集いの場となるような環境を提供する。	2階キッズコーナーと4階の展望室の開放の周知が不足していた。もう少しアピールすることが必要だった。
	家族会の活動を通し、施設と家族会が連携する事で、地域福祉の推進及び施設の活性化に努める。	家族会の活動は施設行事等でも非常に助けられた。夏祭等行事等では今後も協力して開催できるようにしていきたい。
	地域サロンへの参加にて地域ニーズの把握をし、地域福祉の貢献に努める。	地域サロンには継続して機能訓練士が出向いている。今後も継続して実施できるようにしていきたい。
労働安全衛生に努め、「安心・安全な職場環境」の維持・向上に努める	安全衛生委員会を中心に、職員のメンタルサポート体制の充実を図る。また、職場においてコミュニケーションしやすい環境を整え働きやすい職場環境を整える。	健康増進スポーツ大会など職員の交流の場を設けている。施設内の行事などの際、職員間のつながりを大切に出来るように取り組んでいく。
	腰痛対策として腰痛体操の実施や体の仕組み等々の研修会を行う事で、職員に対する意識づけと腰痛予防と介護負担の軽減に繋げていく。	毎週月曜日の腰痛体操の実施と、月ごとの腰痛体操を掲示することで意識付けは出来てきている。今後も継続していく。
	健康診断等を通し、自分自身の健康管理の意識向上に努める。	健康診断結果に対し個別面談を行っている。また、がん検診受診の啓蒙活動は今後も継続していく事になっている。

### (1) 入居者の確保への取り組み

入居者定員数(90名)の維持確保に取り組んだ結果、月平均89.9名の実績を得た。

#### 入居者の推移 (各月初め入居者数)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均
男	20	19	19	19	19	19	20	21	20	18	16	15	18.8
女	70	71	71	71	71	71	70	69	70	72	74	74	71.2
計	90	90	90	90	90	90	90	90	90	90	90	89	89.9
内、入院者	3	2	3	3	7	5	3	4	7	7	5	4	4.4

出身地別内訳(平成31年3月末現在)

計 89人(盛岡市 49人、滝沢市 20人、雫石町 10人、八幡平市 1人、釜石市 1人、宮古市 2人、岩手町 1人、葛巻町 1人、一関市 1人、奥州市 1人、遠野市 1人、調布市 1人)

### (2) 入居者の要介護の状況(各月初め)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均
---	---	---	---	---	---	---	----	----	----	---	---	---	----

要介護1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
要介護2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1.0
要介護3	6	7	8	8	8	7	6	7	7	9	10	10	7.8
要介護4	44	44	44	44	43	44	44	44	45	46	47	44	44.4
要介護5	39	38	37	37	38	38	39	38	37	34	32	34	36.8
計	90	90	90	90	90	90	90	90	90	90	90	89	89.9
平均	4.3	4.3	4.3	4.3	4.3	4.3	4.3	4.3	4.3	4.3	4.3	4.3	4.3

### (3) 入退居の状況

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
入居	男	0	0	1	0	0	1	1	1	0	1	0	7
	女	3	1	0	2	0	2	2	2	4	3	3	22
	計	3	1	1	2	0	3	3	3	4	4	3	29
退居	男	1	0	1	0	0	0	2	2	3	1	0	10
	女	2	1	0	2	0	3	3	1	2	1	3	20
	計	3	1	1	2	0	3	3	3	4	4	4	30
備考	(退居内訳)					(平均年齢)							
	死亡			3		8	86.6歳						
	長期入院			7		10	男女別	男	83.2歳				
	他施設			0		2		女	89.9歳				
	家庭復帰			0		0	(入居待機者)						
	その他			0		0							
	合計			10		20	50人						

### (4) 提供サービス充実への取り組み

施設理念に基づき、入居者様個々の身体状況、精神状況、環境面を踏まえ生活の質の向上、自立支援に向けた個々のサービス計画を作成し、入居者様の尊厳を尊重するよう取り組みを行いました。具体的な取り組み内容は以下の通りです。

#### 食事サービス

○管理栄養士による管理の下、適時、適温、季節感の味わえる食事を提供しました。行事食は何時も好評でした。(食事時間は概ね朝食 8 時 00 分・昼食 12 時 00 分・夕食 18 時 00 分頃の提供で、おやつも楽しんでいただいております)

#### 入浴サービス

○一般浴室(温泉浴)・特別浴室・個別浴室(ユニット毎)での入浴を身体状況を考慮し個別に対応できました。温泉浴は常に好評です。

#### 生活支援サービス

着替え、排泄、食事等の介助、口腔ケア、爪切り、ひげそり、トイレの誘導、機能訓練、オムツ交換、体位交換、シーツ交換、施設内の移動の付添などケア計画に添いながらその日の体調を確認しながら行うことが出来ております。

#### 緊急時の対応

○看護師・介護職員が夜間急変時に即対応可能なように連携体制を強化することができました。

#### 各種生活相談

○生活相談員による日常生活に関する相談、介護支援専門員による介護保険に係る相談を平日可能なように体制を整えることが出来ました。

#### 娯楽行事等の実施

周辺の花見ドライブ、夏祭り、敬老会、クリスマス大忘年会、餅つき大会(正月用鏡餅)、雪まつり  
ユニット毎の行事(昼食作り、おやつ作り、お花見、ショッピング、入居者様 1 人ひとりの誕

生会)

生き粋活動 遊びりーション GAKU(年3回) クッキングこびりっこ(年4回) 手芸チヨキチヨキ(年3回) 居酒屋(年8回) 家庭菜園(適宜) 書道志(年2回)  
全体行事から個別外出まで、個人と状況に合わせ実施することが出来ました。

(年間行事)

施設行事(全体)

実施月	行事名	評価
4~5月	お花見行事	各ユニット予定を立てながら全ユニットでお花見行事を行うことができた。
6月	写真展	短期入所の日常の風景や、長期入所のお花見での写真を展示し、入居されている方やご家族、また外部からの見学者に見ていただいた。普段では見せていない表情等が映し出されており好評であった。
8月	夏祭り『繫花祭』	企画の段階でメイン会場を屋内で、屋台を屋外と予定して準備を進めた。当日はやはり天候不安定で屋台も屋内での提供となった。家族会の積極的な参加もあり、屋台や余興、抽選会など大いに盛り上がった。今年はお祭り広場で子供たちが楽しんでいた様子が伺えた。入居者やご家族、地域の皆様から「楽しかった」との声聞かれ大盛況に終えることができた。
	繫松苑10周年記念式典	開所より10周年を迎える節目の年であり、改めて10年を振り返りながら、ご家族、地域に感謝を伝える事が出来た。また、職員においても10年の歴史とともに今後も益々成長できるよう、意識を改めることができた。
9月	敬老会『長寿を祝う会』	長寿を祝う会を通し、今までを作って来られた方々の長寿を祝うことが出来た。(記念品贈呈、記念写真贈呈、ボランティア鑑賞)今年は何祝いが少なかったが、写真撮影や式典においても記念になる行事になった。また、式典終了後の記念撮影も家族様に喜んで頂けた。
	滝沢南中学校吹奏楽定期演奏会	今年も定期に来苑して頂き、吹奏楽の演奏会を行って頂けた。昔懐かしい歌の演奏に聞き覚えのある曲が流れると手を叩いて喜ばれていた。演奏会の後は、介護体験ということで、お部屋まで、入居の皆さんの車いすを押す体験ができた。
	繫小・中学校ミュージカル鑑賞	繫小・中学校で行われたミュージカル鑑賞に招待され出かけた。小学生や中学生の生徒さん達が演者となり披露する場面もあり楽しい時間を過ごす事ができた。
11月	繫松苑家族会交流会	日常行われている介護の仕事や、食事提供されているなめらか食の試食をしながら家族や職員との交流を図ることができた。
12月	クリスマス大忘年会	おはよう調剤様からケーキの寄付があり、バイキング形式で入居者様と職員と一緒にいただいた。職員による平成最後と題して「昭和 VS 平成」の歌合戦やプレゼント抽選会などが行われ時間を忘れ楽しむことが出来た。
	餅つき大会	職員、入居者様と一緒に新年を迎える準備を行う。男性入居者がもちをつき、女性入居者がお供え用の鏡もちを作り立派に出来た。
2月	節分(豆まき)	鬼に扮した職員がユニットを「鬼は外、福は内」と大声で

		回った。完璧な鬼のメイクを施した鬼に思いっきり豆をぶつけてみんなで厄払いの願いができた。
	雪だるまつり	今年は雪が少なく雪像作成が心配されたが、事前に降った雪を中庭に運び入れておいたことでなんとか今年の干支「亥」の雪像を作成することができた。また、今年はイルミネーションの装飾を拡大し、とても華やかな中庭に演出できた。お祭りの余興では男性職員による「女装コンテスト」を行い、入居者様、職員みんなで笑顔の絶えない時間となった。
3月	ひな祭り	1階、2階に雛壇を飾り楽しむ事ができた。

施設行事（ユニット行事）

実施月	行事名	評価
5月	ドライブ	入居者様の要望によりアイスが食べたいとのことで、小岩井にある「松ぼっくり」へドライブを兼ねて出かけた。
	おやつ作り	ほうじ茶プリンづくりを行い親睦を深めた
	外出	ご自宅に帰られ、仏壇を拝んだり、タンスから洋服を出して苑に持って帰る
6月	ドライブ	入居者様の要望によりアイスが食べたいとのことで、小岩井にある「松ぼっくり」へドライブを兼ねて出かけた
	外出	行きつけの床屋に行き気分転換を図れた。
7月	七夕作り	短冊にそれぞれの願い事を書いて笹に飾り付けを行った。
	外食	入居者の要望にて、「とんかつ」が食べたいとのことにて「かつ壺」へ出掛けた。
	ドライブ	「ソフトクリームが食べたい」との要望にて気分転換も兼ね、滝沢の「ピックルーフ」に出かけドライブも兼ねてアイスクリームを食べた。 複数ユニット
	御所湖花火大会鑑賞	花火大会の時間に合わせ、年に一度の花火大会をご鑑賞して頂いた。 *複数ユニット
11月	紅葉ドライブ	入居者様のご希望に沿い、紅葉ドライブを計画し季節感を実感して頂いた。 *複数ユニット
	外食	入居者様の要望により寿司が食べたいとのことで、南イオン「清次郎」へドライブを兼ねて出かけた。
	料理	茶碗蒸し作りをし皆さんで召し上がった。
	交流会	お菓子やジュースなどのおやつバイキングを行い、ご自分で食べたいものを選んで頂きながら皆さんと交流を深めた。
	外出	ご自宅に帰られ、仏壇を拝んだり、タンスから洋服を出して苑に持ち帰った。
12月	忘年会	短期入所の利用者様で忘年会を行う。鶏鍋を作り皆さんで召し上がった。他にカラオケや二人羽織等の余興も行い楽しい時間を過ごす事が出来た。
2月	節分	豆や豆の代わりにボールを、鬼に扮した職員に投げたり、写真を一緒に撮ったりと楽しんでいた。
	おやつバイキング	お菓子やジュースなどのおやつバイキングを行い、ご自分で食べたいものを選んで頂き、カラオケを皆さんと歌って交流を深めた。

(5) 地域と交流促進

ボランティアとの親交や、地域との交流促進への取り組み

実施月	行事名/ボランティア名	内容	人数
-----	-------------	----	----

5月	ふれあい看護体験	施設実習受け入れ（医務）	2名
	チャグチャグ馬っ子見学	雨天にて中止	0名
6月	つなぎ地区早朝ゴミ拾い	地域の清掃活動協力（繫大橋～御所湖周辺）	5名
	労働安定センター見学	施設見学受け入れ（介護）	4名
	盛岡医療専門学校	施設見学受け入れ（介護）	25名
7月	地域ケア会議	会議参加	2名
8月	つなぎ地区早朝ゴミ拾い	地域の清掃活動協力（繫大橋～御所湖周辺）	5名
	繫花祭 『繫伝統さんさ』	施設夏祭り 余興ボランティア	8名
	繫花祭 『加藤家さんさ』	施設夏祭り 余興ボランティア	13名
	繫花祭 繫小学校	施設夏祭り「大抽選会」プレゼント	8名
	繫花祭 来賓	つなぎ地域等関係者来苑	24名
	繫花祭 盛岡医療福祉専門学校	ボランティア	4名
	盛岡大学3年・4年	施設校外実習受け入れ（栄養課）	2名
9月	盛岡大学3年・4年	施設校外実習受け入れ（栄養課）	2名
	長寿を祝う会 ご来苑	繫松苑家族会会長 小谷地昇様 盛岡市保健福祉部地域福祉課 課長 藤澤多津子様	2名
	長寿を祝う会 『千葉 寛様』、『馬ッコ会様』	施設敬老会 余興ボランティア 『歌と踊り』	3名
	滝沢南中学校吹奏楽部	吹奏楽演奏会、介護体験	41名
	繫中学校介護体験	移動介助、車いす清掃等	1名
	つなぎ地区早朝ゴミ拾い	地域の清掃活動協力（繫大橋～御所湖周辺）	5名
10月	労働安定センター	介護実習受け入れ（3日間）	2名
	家族会交流会	介護の仕事についてや、食事提供されている なめらか食の試食などを行いご家族同士、職員 との交流を深めた	15名
	愛染会见学	施設見学受け入れ	20名
	盛岡医療福祉専門学校	レク実習（介護）	14名
11月	労働安定センター実習	施設見学受け入れ（介護）	2名
12月	白石パンケーキ贈呈式	ふれあいランドにてケーキ贈呈式に参加。頂いたケーキは入居者様皆さんで召し上がった	2名
1月	労働安定センター実習	介護実習受け入れ（10日間） 1/21～23,25,28～31,2/4.5)	1名
2月	雪だるまつり ご来苑	有料老人ホームやすらぎ 施設長 滝川良継様	1名

## （6）研修報告

### 施設内研修

実施月	研修項目	内容	参加者
4月	新人職員オリエンテーション	基本理念、職員の心得 施設紹介（行事・委員会・生き粋活動）	2名
	介護職員内部研修（リーダー）	「身体拘束について」（リーダー編） 講師：古川施設長	13名
5月	新人職員オリエンテーション	基本理念、職員の心得 施設紹介（行事・委員会・生き粋活動）	1名
	新人職員オリエンテーション （4月入社職員と合同）	他部署との連携	4名

	介護職員内部研修（リーダー）	「施設における看取りケアについて」講師：施設サービス課係長 山根 真理子	11名
	排泄委員会 SDS 研修	「自立排泄スタートライン」講師：ユニチャーム	23名
	介護職員研修（サブリーダー）	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設における看取りケアに関する</li> <li>身体拘束について</li> <li>食品の衛生管理及び食中毒予防について</li> <li>腰痛予防について</li> <li>介護保険制度の理解と実践に関する</li> <li>倫理・法令遵守に関する</li> <li>「個別ケア」に関する事例検討</li> </ul>	10名
6月	介護職員研修（職員（1））	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設における看取りケアに関する</li> <li>身体拘束について</li> <li>食品の衛生管理及び食中毒予防について</li> <li>腰痛予防について</li> <li>介護保険制度の理解と実践に関する</li> <li>倫理・法令遵守に関する</li> <li>「個別ケア」に関する事例検討</li> </ul>	9名
	事故対策委員会 SDS 研修	・「事故報告書」の書き方について	13名
7月	感染防止委員会 SDS 研修	「手洗い・うがい」講師：花王プロフェッショナルサービス	15名
	拘束廃止・高齢者虐待防止 SDS 研修	認知症を学んで高齢者虐待を防ぐ	9名
	介護職員研修（職員（2））	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設における看取りケアに関する</li> <li>身体拘束について</li> <li>食品の衛生管理及び食中毒予防について</li> <li>腰痛予防について</li> <li>介護保険制度の理解と実践に関する</li> <li>倫理・法令遵守に関する</li> <li>「個別ケア」に関する事例検討</li> </ul>	11名
8月	介護職員研修（職員（新人））	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設における看取りケアに関する</li> <li>身体拘束について</li> <li>食品の衛生管理及び食中毒予防について</li> <li>腰痛予防について</li> <li>介護保険制度の理解と実践に関する</li> <li>倫理・法令遵守に関する</li> <li>「個別ケア」に関する事例検討</li> </ul>	5名
9月	サービス向上・食事検討委員会 SDS 研修	・接遇について（DVD鑑賞）	6名
	介護職員研修（パート）	・身体拘束について・食中毒について	12名
10月	感染防止委員会 SDS 研修	・吐物処理について（演習）	11名
11月	事故対策委員会 SDS 研修（リスクマネジメント）	「施設事故におけるリスクマネジメント研修」講師：株式会社 福祉サポート北東北 菅原 正章氏	21名
	拘束廃止・高齢者虐待防止 SDS 研修	「介護職員潜在意識調査について」	9名
	介護職員内部研修（サブリーダー）	・介護する側、される側～専門職として～ ・看取りについて	10名

		・チームケアの役割について	
12月	介護職コミュニケーション講座	「互いに心地よい関係をつくるためのコミュニケーション」～ビジネスマナーの基本～ 講師：キャリアカウンセラー 大村洋子氏	16名
	介護職員内部研修（職員（1））	・介護する側、される側～専門職として～ ・看取りについて ・「互いに心地よい関係をつくるためのコミュニケーション」	9名
1月	新人フォローアップ研修	・他部署との連携 相談員業務、介護保険制度の理解と実践、 食物学、医学一般・緊急時の対応	6名
	介護職員内部研修（職員（2））	・介護する側、される側～専門職として～ ・看取りについて ・認知症について ・チームケアの役割	8名
2月	排泄委員会 SDS 研修	・コンチネンス発表会	15名
	介護職員内部研修（新人）	・介護する側、される側～専門職として～ ・看取りについて ・認知症について ・チームケアの役割	5名
3月	サービス向上・食事検討委員会 SDS 研修	「接食嚥下・適切なトロミについて」 講師：株式会社明治 伊藤美由紀氏	37名
	外部研修報告会（SDS）	・メンタルヘルスについて（一関陽子） ・これからの医療と介護のあり方（和田明恵） ・完全側臥位法とは（川村一恵）	12名
	介護職員内部研修（パート職員）	・認知症について ・チームケアの役割	13名

#### 施設外研修

実施月	研修名	主催者	参加者
4月	認定調査員新規研修	岩手県社会福祉部長寿社会課	1名
5月	サンメディカル研修会	株式会社サンメディカル	1名
	いわてユニットケア研究会総会	いわてユニットケア研究会	1名
	いわて摂食嚥下リハビリテーション研究会 第28回研修会	いわて摂食嚥下リハビリテーション研究会	3名
	人事考課研修	岩手県社会福祉事業団	1名
	防火協力会総会	盛岡地区防火協力会	1名
	リスクマネジメント研修 ～基礎編～	岩手県社会福祉事業団	2名
	福祉避難所の指定に関する説明会	岩手県総務部総合防災室	2名
6月	リスクマネジメント講座	岩手県社会福祉協議会	1名
	給食従事者研修会	盛岡市保健所	1名
	キャリアパス対応生涯研修課程（管理職編）	岩手県社会福祉事業団	1名
	中央ブロックケアマネ部会	中央ブロック高齢者福祉協議会	3名
	認知症介護実践者研修	いきいき岩手支援財団	1名
	介護職員医療的ケア研修	岩手県社会福祉協議会	2名
7月	労働災害防止計画セミナー	岩手産業保健総合支援センター	1名
	認知症介護基礎研修	公益財団法人いきいき岩手支援財団	2名
	平成30年度高齢者福祉研究会	岩手県社会福祉協議会	1名

	能力開発啓発セミナー、介護技術等講習会	公益財団法人介護労働安定センター	1名
8月	認知症介護実践者研修	公益財団法人いきいき岩手支援財団	1名
	避難確保計画策定促進に係る講習会	盛岡市総務部危機管理防災課	1名
	福祉レクリエーションセミナー	NPO 法人岩手県レクリエーション協会	1名
	いわてユニットケア研究会研修会	いわてユニットケア研究会	4名
	認知症介護実践者研修	公益財団法人いきいき岩手支援財団	1名
	労働環境整備・改善セミナー	岩手県福祉部長寿社会課	1名
	中央ブロック相談員部会	中央ブロック高齢者福祉協議会	5名
9月	感染症及び食中毒予防対策に関する研修会	いわての保健福祉支援研究会	1名
	中央ブロック高齢協第1回事務研究会	中央ブロック高齢者福祉協議会	1名
	腰痛予防対策講習会	中央労働災害防止協会	1名
	労務管理基礎セミナー	労働基準関係連合会 岩手県支部	1名
	介護職員医療的ケア研修	岩手県社会福祉協議会	2名
	岩手県介護ロボット導入研修会	いきいき岩手支援財団	1名
	中央ブロック相談員部会	中央ブロック高齢者福祉協議会	3名
	危険物取扱者保安講習	岩手県危険物安全協会連合会	1名
10月	介護職員医療的ケア研修	岩手県社会福祉協議会	5名
	認知症介護実践者研修	いきいき岩手支援財団	1名
	岩手地区介護支援専門員協議会第2回研修会「自殺対策におけるハイリスク者支援従事者講習会」	岩手地区介護支援専門員協議会	2名
	メンタルヘルス研修	岩手県社会福祉事業団	1名
	障害者職業生活相談員資格認定講習	高齢・障害・求職者雇用支援機構	1名
	中央ブロック高齢協新任職員研修会	中央ブロック高齢者福祉協議会	2名
	介護施設等で働く看護職の集い	岩手県看護協会	1名
	メンタルヘルス研修（管理者編）	岩手県社会福祉事業団	1名
	盛岡市社会福祉大会	社会福祉協議会 民生児童委員連絡協議会	1名
	小型車両系建設機械運転特別教育	岩手労働基準協会	1名
	いわてユニットケア研究会 第24回研修会	いわてユニットケア研究会	2名
	11月	新人職員向け接遇・マナー研修	保健福祉部長寿社会課
地域包括・在宅介護支援センターフォーラム		地域包括・在宅支援センター協議会	1名
介護職員医療的ケア研修		岩手県社会福祉協議会	3名
中央ブロック給食研究会		中央ブロック高齢者福祉協議会	1名
いわて福祉職員研修会		岩手県社会福祉協議会	1名
盛岡つなぎ温泉病院ワークショップ		盛岡つなぎ温泉病院	1名
中央ブロック高齢協防災担当者会議		岩手県社会福祉協議会	1名
中央ブロック高齢協看護部会 職員研究会		岩手県社会福祉協議会	1名
福祉職員キャリアパス対応研修課程		岩手県社会福祉協議会	1名
権利擁護推進員養成研修		いきいき岩手支援財団	2名
感染症集団発生予防研修会		盛岡市保健所 保健予防課	1名
12月	介護職員医療的ケア研修	岩手県社会福祉協議会	1名
	福祉用具実務者研修会	いきいき岩手支援財団	1名
	中央ブロック高齢協介護部会研究会	中央ブロック高齢者福祉協議会	1名

	メンタルヘルス研修 「インフルエンザ・ノロウイルス感染症対策」	地域医療福祉連携室	2名
	権利擁護推進員養成研修	いきいき岩手支援財団	2名
1月	第34回中央ブロック高齢者福祉協議会職員研究大会	中央ブロック高齢者福祉協議会	6名
	岩手県高齢者権利擁護看護実務者研修	いきいき岩手支援財団	1名
	平成30年盛岡地域福祉サービス苦情解決情報交換会	岩手県福祉サービス運営適正化委員会	2名
2月	事務長等研修会	中央ブロック高齢者福祉協議会	1名
	中央ブロック高齢者施設給食従事者研修会	盛岡市保健所	3名
	「繋地区シルバーメイト研修会」「繋地区地域ケア会議」	イーハトーブ地域包括支援センター	3名
	定期総会並びに施設長研修会	中央ブロック高齢者福祉協議会	1名
3月	平成30年度盛南地区地域ケアマネジメント会議 「高齢者の皮膚疾患とそのケアについての基礎知識」	イーハトーブ地域包括支援センター	1名

## 【第2種社会福祉事業】

### ・繋松苑指定短期入所生活介護事業

#### (1) 短期入所事業の目標への取り組み

定員10名に対し目標利用者を一日平均10名に設定し活動した結果平均9.7名/日の実績を得ました。

#### (2) 短期入所者の利用状況

利用状況 繋松苑 短期

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均
利用実人数	32	33	36	39	37	41	43	45	44	41	42	40	39.4
利用延人数	252	275	276	301	307	273	265	301	331	371	305	292	295.8
1人平均日数	7.9	8.3	7.7	7.7	8.3	6.7	6.2	6.7	7.5	9.0	7.3	7.3	7.5
1日平均人数	8.4	8.9	9.2	9.7	9.9	9.1	8.5	10.0	10.7	12.0	10.9	9.4	9.7

30年度 累計実人数 473人/年、累計延べ人数 3,549人/年

#### (3) 提供サービス充実への取り組み

新規利用者様のリピート率がここ数年と比較して高く、毎月の利用に繋がっている点は良かった点です。また、病院と連携する機会もあり近隣の老健施設や小規模多機能型居宅おはなのやりとりも増えたため、今後も意識して連携し利用者様やご家族様に快適に利用していただけるように対応していきたいと思っております。急な申し込みや受け入れに対応できたことでご家族様の選択が広がり、在宅での生活の継続に繋がったケースもありました。また、利用者様の介護度が徐々に上がってきており、認知症状により配慮した対応が求められている為、職員間の情報共有やご家族様との連携を意識し取り組むことは、次年度も継続してまいりたいと思っております。

(年間行事)

実施月	行事名	行事内容
4～5月	花見・新緑のドライブ	4月25日～5月2日 花見ドライブ
7月	御所湖花火大会	7月29日 花火大会屋台見物と夕食会

10月	紅葉を楽しむバスハイク 足湯ツアー	10月9日 松ぼっくり(雫石) 10月18日 御所湖周辺ドライブ 10月23日 小岩井周辺ドライブ 10月30日 足湯(つなぎ温泉)
11月	買い物ツアー	11月6日 ビッグルーフ
12月	つばき忘年会	12月26日 忘年会(鳥鍋・カラオケ)

## 【松実会複合型福祉施設拠点】

### 【第2種社会福祉事業】

#### ・小規模多機能型居宅介護事業所おはな事業

##### 【事業目標に対する評価】

事業目標	事業方針	評価
基本理念に基づき近隣の施設や地域住民とともに、登録者とそのご家族が住み慣れた地域で安心して暮らし続けることのできる環境づくり支援体制を目指す。	地域ボランティアの受け入れを積極的に行い、開放的な環境をつくり。	外部ボランティアを積極的に受け入れ、ご利用者の生きがい作りに繋げることができた。
	地域性を生かし、家庭的な温かい雰囲気運営していく。	職員及び地域住民共に良好な関係を構築することができた。
	自治会との連携をはかり、行事への参加や地域住民の来訪を積極的にすすめていく。	施設開放を行う事で、地域住民が身近な存在として、様々な関りを持つことができた。
	主治医、看護師、家族と常に連携・相談を行い、在宅で生活できる限り支援していく。	ご本人のニーズに沿い、可能な限り在宅での生活支援を実現することができた。

#### (1) 利用者確保への取り組み

利用登録定員29名の維持確保に取り組んだ結果、月平均27.8名の登録の実績を得た。

##### 利用者の推移

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均
男	8	8	9	8	8	8	8	9	9	8	8	10	8.4
女	19	19	20	20	19	20	20	20	20	20	18	18	19.4
計	27	27	29	28	27	28	28	29	29	28	26	28	27.8
内入院者	0	1	2	1	1	1	1	2	2	1	1	0	1.1

##### 利用者の状況(\*要支援者及び要介護者)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均
要支援1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
要支援2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	1	1	1	1.7
要介護1	4	4	4	3	3	4	2	2	4	4	4	5	3.5
要介護2	9	7	7	8	8	9	11	11	10	11	11	9	9.2
要介護3	9	10	11	9	9	10	9	9	8	7	8	11	9.1
要介護4	3	4	4	5	4	2	3	3	3	3	2	2	3.1
要介護5	0	0	1	1	1	1	1	2	2	2	0	0	0.9

計	27	27	29	28	27	28	28	29	29	28	26	28	27.8
---	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	------

#### 提供サービス充実への取り組み

可能な限り自立生活を送ることができるようことを目的とする「自立支援」をサービスの基本とし、その方の持つ能力や可能性を見極め、職員が必要以上に介護・介助を行うことで、自立を妨げることのないよう努めている。また地域を生活圏とし、「地域の一員」として今までの生活が継続できるよう、地域の方々との交流やボランティア等の協力を得た生活の支援を重点に置き取り組んだ。

#### \* 年間行事

実施月	行事名	詳細
5月	お花見	バスハイク形式に加え、徒歩や車椅子で公園を散策し、季節を感じていただく。
6月	チャグチャグ馬っこ	滝沢の伝統行事を堪能していただく。
7月	ビアガーデン	屋上を使用し、ビアガーデンを行う事で季節を感じていただきながら他者との交流を図る。
8月	夕涼み会	秋の気配を感じながら、他者交流を図る。
9月	敬老会	利用者様への日頃の感謝を伝えると共に、余興を楽しんで頂き敬老の日を祝う。
10月	紅葉狩り	バスハイク形式に加え、徒歩や車椅子で公園を散策し、季節を感じていただく。
12月	クリスマス会	地域ボランティアを招き、余興等を楽しみ、ゲームをしてケーキを頂く
12月	餅つき会	今年への感謝と新年に向け、お供え用のもちをつき新しい年への準備を行う。
1月	新春かるた取り大会	新年の風物詩であるかるた取りを行うことで、季節感を味わっていただく。
2月	節分	ご利用者に鬼の面やゲーム材料を工作して頂き、職員が鬼に扮してゲームを楽しむ

- ・誕生会、クッキングクラブ、手芸クラブ、カラオケクラブ、書道教室...1回/月（定期開催）
- ・バスハイク（不定期）

#### \* 地域交流

実施月	行事名	詳細
4月	地域介護 予防講座	小規模多機能おはな登録利用者及び滝沢ニュータウン地域住民を対象に作業療法士を招きいきいき体操教室の実施
	舞踊、カラオケ	上の山老人クラブ「上寿会」13名来所
5月	さんさ踊り	大沢さんさ保存会 15名来所
6月	舞踊、カラオケ	滝沢ニュータウン婦人会 5名来所
9月	舞踊、コーラス	滝沢ニュータウン老人クラブ「新寿会」20名来所
11月	舞踊、コーラス	滝沢ニュータウン老人クラブ「新寿会」25名来所

- ・5月・7月・9月・11月・1月・3月...運営推進会議（2カ月に1回開催）
- ・9月・3月...第三者委員会（半期に1回開催）
- ・毎月第3月曜日...滝沢ニュータウン1工区地域サロン（毎月開催）
- ・毎月第3水曜日...読み聞かせボランティア（毎月開催）

#### 研修報告

##### \* 施設外研修

実施月	研修内容	主催者	参加人数
4月	第1回滝沢市地域ネットワーク会議	滝沢市	1名

5月	介護相談員派遣事業連絡会	滝沢市地域包括支援センター	1名
	介護保険及び成年後見人制度	チームもりおか	1名
	在宅医療介護連携研修	滝沢中央病院	1名
6月	バイタルサインの測り方	チームもりおか	2名
	介護保険制度	岩手県小規模多機能協会	1名
	接遇マナー	岩手県社会福祉協議会	1名
	第1回成年後見人制度	滝沢市社会福祉協議会	1名
	苦情を考えるセミナー	福祉サービス運営適正化委員会	1名
	第2回滝沢市地域ネットワーク会議	滝沢市	1名
	虐待防止研修	社会福祉事業団	1名
認知症介護実践者研修	いきいき岩手支援財団	1名	
7月	排泄ケア研修	チームもりおか	3名
	キャリアパス生涯研修	社会福祉事業団	1名
	骨粗鬆症研修	滝沢中央病院	1名
	事例検討会	滝沢市地域包括支援センター	1名
	介護の基本技術	岩手県社会福祉協議会	1名
	認知症疑似体験研修	岩手県小規模多機能協会	1名
8月	サービス評価研修会	岩手県小規模多機能協会	1名
	第3回滝沢市地域ネットワーク会議	滝沢市	1名
	認知症介護基礎研修	いきいき岩手支援財団	1名
	キャリアパス生涯研修（中級編）	社会福祉事業団	1名
	労働環境整備改善セミナー	岩手県	1名
9月	コミュニケーションスキル研修	社会福祉事業団	1名
	滝沢市地域支えあい連絡会	滝沢市地域包括支援センター	1名
10月	自殺対策研修	岩手地区ケアマネ協会	1名
	第1回滝沢これからカフェ	滝沢市社会福祉協議会	1名
	第4回滝沢市地域ネットワーク会議	滝沢市	1名
	摂食嚥下リハビリテーション	チームもりおか	1名
	認知症セミナー	高齢者総合支援センター	3名
11月	第2回成年後見人制度	滝沢市社会福祉協議会	1名
	権利擁護推進員養成研修	高齢者総合支援センター	1名
	痙縮治療セミナー	滝沢中央病院	1名
	事例検討会	いわての保健福祉支援研究会	1名
	小規模多機能実践報告会	岩手県小規模多機能協会	3名
12月	インフルエンザ等感染症対策	滝沢中央病院	1名
	地域密着サービス集団指導	滝沢市	1名
1月	苦情を考えるセミナー	福祉サービス運営適正化委員会	1名
2月	第2回滝沢これからカフェ	滝沢市社会福祉協議会	1名
	第6回滝沢市地域ネットワーク会議	滝沢市	1名
3月	定例研修会	岩手地区ケアマネ協会	1名

\* 施設内研修

実施月	研修名	参加人数
7月	嘔吐物処理対策研修 講師：株式会社花王	8名
1月	感染防止対策研修 講師：株式会社花王	12名

## 【公益事業】

### ・住宅型有料老人ホームピースフル滝沢事業

#### 【事業目標に対しての評価】

事業目標	事業方針	評価
自立を尊重した関わりを大切にし、入居者様自らができることは自身でおこなってもらう等、自己選択の機会を増やすことで生活の彩りを豊かにしていくことを目指します。	年間を通して季節感のある行事やレクリエーション等を提供し、自己選択の機会を増やす事で日常生活の中に楽しみ生きがいを持って頂けるように努めます。	季節行事としては、お花見や紅葉狩り、クリスマス会等、定期行事としてショッピングやカラオケ等様々な行事を企画し、自己選択の機会を増やし、楽しんでいただけるよう努めました。
	積極的に地域行事への参加を促し、地域密着を図ります。	産業祭りや施設内で行われる地域のクラブ活動への参加を促し、地域への浸透を図るよう努めました。
	入居者の方々が安心かつ安全に生活できるよう相談、援助に応じていきます。	毎日、午前と午後の2回安否確認を兼ねながら居室に訪室し、困り事や悩み事の相談に応じるよう努めました。

#### (1) 入居者の確保への取り組み

入居定員数17名の維持確保に取り組んだ結果、月平均16.4名の実績を得ました。

#### 入居者の推移 (各月初め入居者数)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均
男	8	7	7	6	5	6	6	7	7	7	6	7	6.6
女	9	10	10	10	10	10	11	9	9	10	10	10	9.8
計	17	17	17	16	15	16	17	16	16	17	16	17	16.4
内、入院者	1	1	1	0	0	0	1	1	2	1	0	0	0.7

#### 出身地別内訳(平成31年3月末現在)

【県内】計 15人 (盛岡市 3人 滝沢市 2人 八幡平市 1人 陸前高田市 2人  
宮古市 3人 岩泉町 1人 大槌町 1人 一戸町 1人 野田村 1人)

【県外】計 2人 (福島県 2人)

#### (2) 入居者の要支援・要介護の状況(各月初め)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均
未認定	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1.0
要支援1	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	0.5
要支援2	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.3
計	2	2	2	1	1	1	2	2	2	2	2	2	1.8
平均	0.2	0.2	0.2	0	0	0	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2
要介護1	4	3	3	4	4	4	4	4	4	5	5	6	4.2
要介護2	5	7	6	5	6	7	7	7	7	7	5	4	5.3
要介護3	4	3	3	3	2	2	2	2	2	2	3	4	2.7
要介護4	2	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1.3
要介護5	0	0	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0.4

計	15	15	15	15	14	15	15	14	14	15	14	15	14.7
平均	2.3	2.3	2.5	2.4	2.2	2.2	2.2	2.0	2.0	1.9	2.0	2.0	2.2

### (3) 入退居の状況

月		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
入居	男	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	3
	女	1	0	1	1	0	1	0	0	1	0	0	0	5
	計	1	0	1	1	1	1	0	1	1	0	1	0	8
退居	男	1	0	1	1	0	0	0	0	0	1	0	0	4
	女	0	0	1	1	0	0	2	0	0	0	0	0	4
	計	1	0	2	2	0	0	2	0	0	1	0	0	8
備考	(退居内訳)						(平均年齢)							
	死亡				1		1	86.8 歳						
	長期入院				1		1	男女別	男	70.8 歳				
	他施設				1		1		女	86.6 歳				
	家庭復帰			男	1	女	1	(入所待機者)						
	その他				0		0							
	合計				4		4	2 人						

### (4) 提供サービス充実への取り組み

基本方針の「入居者様がホームでの暮らしに『いきがい』『やすらぎ』『よろこび』を感じ、安心・安全な日常生活を送っていただけるよう、健康管理、食事の提供、娯楽・行事、苦情・生活相談を意識して取り組みました。

具体的には、

#### 健康管理

体重及び血圧等の測定

健康相談

協力病院及び近隣医療機関への送迎、付添

健康診断の推奨

#### 食事の提供

食事に関するアンケート調査

食事時間に合わせて調味料をテーブルに置く

#### 娯楽・行事

近隣のスーパーマーケット等へのショッピング

小規模多機能居宅介護「おはな」と合同での行事や手芸教室等の開催

映画鑑賞会とクッキングクラブ、カラオケの開催

#### 苦情・生活相談

意見箱の設置

運営懇談会の開催

居室訪問、外出時等を利用したの困りごと等の聞き取り(随時)

滝沢市介護相談員派遣事業の受入

を実施し、サービス内容の充実に取り組みました。

### (年間行事)

実施月	行事名	内容
4 月	お花見ドライブ	4 回に分けて四十四ダムと米内浄水場、小岩井農場に行き、お花見を楽しみました。
5 月	ゴ・イー・フェスタ	物販ブースでの試飲や試食、買い物とステージイベントを楽しみ

	inビッグルフ	ました。
	野菜づくり	屋上を利用し、キュウリやオクラ等の苗とヘリサリクム等の種をプランターに植えました。その後も自主的に水やりを行い成長を楽しみました。
6月	チャグチャグ馬コふれあい祭り in 滝沢	2組に分かれビッグルフと南部曲り家藤倉邸での伝統芸能披露や馬コとのふれあい等を楽しみました。
	運営懇談会	入居者13名、ご家族3名出席。前年度の運営状況等の説明を行いました。
7月	夏を楽しむ会	屋上をビアガーデン風に装飾し、かき氷やノンアルコール等の飲食物を提供しました。天気も良く屋外での行事を楽しみました。
8月	滝沢市産業まつり	1日目は屋上から花火を楽しみ、2日目は会場でステージイベントや買い物を楽しみました。
9月	公園散策	公園内を散策しました。普段長い距離を歩きなれていないので疲れた様子でしたが、参加者からは「また来てみたい」という声が聞かれました。
	長寿を祝う会	歳祝の式典を行った後に地域のボランティアの余興を楽しみました。
10月	紅葉狩り	網張温泉方面に出かけ紅葉狩りと足湯を楽しみました。
11月	開設一周年記念行事	「三寿司」のお寿司を食しながら、地域のボランティアの余興を楽しみました。
	運営懇談会	入居者7名、ご家族2名出席。事前に実施したアンケート結果をもとに、質問や意見をいただきました。
12月	クリスマス会	景品付きのくじ引きやカラオケ、地域のボランティアの余興を楽しみました。
2月	節分行事	鬼に扮した職員にむかって豆をまき、邪気を祓いました。

#### (4) 研修報告

##### 施設内研修

実施月	研修名	参加人数
4月	接遇研修「言葉使い」	3名
5月	虐待・権利擁護研修「権利擁護の基礎」	3名
6月	疾患・救急対応等研修「高血圧」	3名
7月	食中毒・感染予防	4名

##### 施設外研修

実施月	研修名	主催者	参加人数
5月	共に学ぶこれからの介護保険の方向性について「認知症」「個人情報保護法」研修会	(株)サンメディカル	1名
6月	虐待防止研修「応用編」	岩手県社会福祉事業団	1名
9月	介護事業者支援セミナー	介護労働安定センター	1名
10月	メンタルヘルス研修(セルフケア)	岩手県社会福祉事業団	1名
	認知症セミナー	岩手県高齢者総合支援センター	1名
12月	地域外からの視点とケアマネジメントの活かし方	滝沢市地域包括支援センター	1名
2月	生活困窮者自立支援制度について	滝沢市地域包括支援センター	1名

# 【収 益 事 業】

## 賃貸経営

### 1.基本方針

この事業から生じた収益は、この法人の行う社会福祉事業に充てるものとする。

### 2.事業の取り組み

平成30年度は収益の500,000円を社会福祉事業へ繰入を行った

## 【法人福祉サービスに関する苦情解決事業】

### 1. 苦情相談の受付状況

年度	H30	H29	H28
苦情相談	11	10	14
延件数	11	10	14

コメント：(ケアハウス)業務内容を把握したうえで、専門性を活かし自己研鑽が今後も必要と感じる内容でした。職員間で苦情内容を共有し合い、再発防止に努めて参ります。  
 (繫松苑)苦情としては取り上げないで欲しいとのことでしたが、職員の接遇についての相談などが5件ほどありました。ご家族様やご本人とお話しし解決済みとなっています。  
 (おはな)送迎時において、ご家族様より職員の接遇に対する苦情をいただく。  
 (ピースフル)運営懇談会と11月に実施したアンケート結果より。

### 2. 苦情相談の内容(平成30年度受付分)

	実件数(件)	割合(%)	解決済み	検討中	備考
職員の接遇	7	63.6	7		
サービスの質や量	1	9.1	1		
説明・情報提供	1	9.1	1		
利用料					
被害・損害					
権利侵害					
その他	2	18.2	1	1	
計	11	100	10	1	

コメント：(ケアハウス)職員間で声を掛けあい、サービスの向上に努め基本的な援助を心掛けます。  
 (繫松苑)5件とも職員の接遇に関してのご相談でした。認知症状の進行からくる誤解などもあり、日頃からのコミュニケーションや状態報告等で改善が図れる内容でした。  
 (おはな)送迎職員の表情が悪く、声掛けも適切ではなかった為に、ご家族様が不快感を持ったことで苦情に至った。  
 (ピースフル)食事と設備、行事に対しての要望がそれぞれ1件ありました。

### 3. 苦情相談の対応

	実件数(件)	割合(%)
傾聴のみ	1	9.1
申出人への助言		
専門機関・関係機関の紹介		
当事者間の話し合い解決推奨	4	36.4
苦情通知		
事情調査	4	36.4
その他	2	18.1
計	11	100

コメント：(ケアハウス)頂いた2件の苦情に関しては、双方ともご入居者ご家族様より頂いた苦情内容でした。ご家族様への謝罪と今後の対応を説明したうえで再発防止に努めることをお伝えし、解決に至っております。  
 (繫松苑)入居者様から直接相談があった内容については、理解の出来る方だった為当事者が謝罪し解決に至りました。ご家族様からのご相談に関しては、コミュニケーション不足からくる内容だったため、個別に傾聴の時間を取り相互理解を得ました。信頼関係をより深く築いていきたいと思っております。  
 (おはな)早急にお話を聞き、謝罪するとともに対応策を講じたことで解決に至った。  
 (ピースフル)運営懇談会において回答しています。

4. 事業所別				
事業所名	件数(件)	割合(%)	H29年度(件)	H28年度(件)
ケアハウス巣子	1	9.1		
介護付ケアハウス巣子	1	9.1	1	1
松実会居宅介護支援事業所				1
訪問介護事業所				
通所介護事業所				
麗峰苑				7
麗峰苑居宅介護支援事業所				
麗峰苑短期入所事業所				
繋松苑	5	45.5	1	5
繋松苑短期入所事業所				
小規模多機能型おはな	1	9.1		
住宅型有料ピースフル滝沢	3	27.2	8	
計	11	100	10	14

コメント：(ケアハウス)共に家族からいただいた苦情であり、今後も未永くお付き合いをさせて頂くことも踏まえ、友好的なコミュニケーションを今後も図ってまいります。  
(繋松苑)相談内容が職員の接遇や説明不足からくる不安等でしたので、頂戴した相談内容を今後に活かし職員全体で改善し、取り組んでまいりたいと思います。  
(おはな)ご家族様との連携が大切な業務になってくるため、苦情にならない対応策を講じている。

## . 職員数内訳

平成31年3月31日現在の職員数は次のとおりである。

事業所名	職員数(人)	再掲	再掲	男女内訳	
		臨時(人)	パート(人)		
ケアハウス	6	2	0	男 4名	女 2名
介護付ケアハウス	18	5	1	男 6名	女 12名
松実会居宅	6	0	0	男 2名	女 4名
訪問介護	9	2	5	男 0名	女 9名
通所介護	7	1	2	男 2名	女 5名
麗峰苑	56	15	12	男 13名	女 43名
麗峰苑居宅	1	0	0	男 1名	女 0名
繋松苑	75	20	19	男 26名	女 49名
繋松苑短期	10	2	3	男 3名	女 7名
小規模多機能おはな	26	6	12	男 7名	女 19名
住宅型ピースフル	5	0	2	男 1名	女 4名
計	219	53	56	男 65名	女 154名
前年比 (増減)	209 (+10)	61 (+8)	46 (+10)	男 60名 (+5名)	女 149名 (+5名)

## ・役員会の承認事項

理事会及び評議員会で承認を得た事項は、次のとおりである。

### (理事会)

年 月 日	議 題
H30.6.1	報告第1号 理事長の職務執行状況について 報告第2号 専務理事の職務執行状況について 報告第3号 業務執行理事の職務執行状況について 議案第1号 平成29年度事業報告の認定について 議案第2号 平成29年度決算の認定について 監査報告 議案第3号 定時評議員会開催(案)について
H30.7.17	報告第1号 理事長の職務執行状況について 報告第2号 専務理事の職務執行状況について 報告第3号 業務執行理事の職務執行状況について
H30.9.10	議案第1号 ファミリーマート盛岡繋店の外構工事について 議案第2号 備品等リース購入の指名競争入札について 議案第3号 平成30年度資金収支予算第1次補正(案)について
H30.10.16	報告第1号 指名競争入札の結果報告及び契約について 報告第2号 理事長の職務執行状況について 報告第3号 専務理事の職務執行状況について 報告第4号 業務執行理事の職務執行状況について
H31.2.1	報告第1号 理事長の職務執行状況について 報告第2号 専務理事の職務執行状況について 報告第3号 業務執行理事の職務執行状況について 議案第1号 諸規程の変更(案)について
H31.3.25	議案第1号 平成30年度資金収支予算第2次補正(案)について 議案第2号 平成31年度事業計画(案)について 議案第3号 平成31年度資金収支予算(案)について 議案第4号 諸規程の変更(案)について

### (評議員会)

年 月 日	議 題
H30.6.20	報告第1号 平成29年度事業報告について 議案第1号 平成29年度決算の認定について 監査報告